

センター試験に向かうために

片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

「教科書をスラスラ」が勉強の基準だ！

さていよいよ十月ですね。高三生の真剣な表情からも、いよいよセンター試験が近付いてきたという実感がわいてきます。長年続いてきたセンター試験も次で最後かと考えると寂しくすら感じてしまいがちですが、そんなことは言ってもらえませんか。全力で最後のセンター試験に立ち向かっていきましょう。

センター試験に向かう高三生の十月はどのような学習が良いのか？もちろん人それぞれで違うのですが、一般的なことを書きま

す。と、そろそろ過去問に力を入れ始めても良い頃だと思えます。過去問について、坂本教室の本棚にびっしり並んでいますので、是非活用してください。これまでの経験から、過去問を解くことを怖がる人もいます。一次試験的な立ち位置のセンター試験とは言い、大学入試なのだから簡単にスラスラと解けたらいいですね。問題を解いていて「間違いないと正解だ！」「これは絶対に正解だ！」「これは絶対に正解だ！」という手ごたえを感じさせてくれる問題は思ったよりも少ないです。しかし、過去問を解くことで傾向が分かって弱点が見えてきます。弱点が見えてくるとその対策を考えることができます。できなかつたことを一つずつできるようにしていく。これを意識しているだけで飛躍的に伸びるはず

第71回観一祭開催！



3年生による伝統のテカンショ、民謡踊りははじめ、趣向を凝らした展示等、観一魂を大いに見せてくれました。



また、センター試験の最大の敵とは何か？と考えた時、私は時間だと思えます。英語のマーク模試を解いていても感じると思いますが、最後の長文で「時間さえあれば」と嘆く人も多

いと思います。では「時間」という敵を克服するには？と考えると、もちろん「速く解けるようになること」が一番だとは思いますが、それと同じくらい大切なのが「慣れ」だと思えます。時間を測って過去問を解くことで、問題に慣れるとともに、時間の感覚を体

に染み込ませておくこと。センター試験を受験する現役生によくあるのは、理科、地歴の対策が不十分なまま受験当日を迎えてしま

うことです。英語、数学の対策に時間をかけた分、理科、地歴の対策に時間を割けなかつた。これまで理科、地歴で得点が伸び悩んだ人がよく言っていました。センター試験の場合、一教科が群を抜いてできても、他の教科ができなければ合計点は伸びません。満遍なく得点できることが望ましいと思

います。時間のない中での対策としては、映像授業(アウトウイール)が有効だと思

この秋が深まり冬になり、日の沈むのが早くなるにつれ時間の過ぎるのが早く感じるようになってきます。入試に向けて勉強していると、勉強をすればするほど自分に足りない部分が見えてきて、時間がもつと必要に思えてきます。この頃くらいから焦りが始まってしまうことがよくあります。そういう時は開き直って、一つ一つ、一步一步という感じで進んでい

きましよう。たぶん、その方が速いです。

今号の塾通信の原稿を書くにあたり、次のセンター試験が最後というところで、これまでセンター試験の対策について書いた過去の片桐英数塾通信に目を通して

みました。懐かしさを感じながらも、十二年前の塾通信に、志望大学に合格した卒業生と受験勉強について話したことが書いてありました。その中で「教科書の問題がスラスラ解けるかが見極めのポイント」という卒業生の言葉がありました。実は、その言葉は「入試問題に取り掛かるタイミング」として彼の口から出たものだったのですが、私は、「教科書との向き合い方が勉強をする上にもとても大事なことで」と、最近、強く思っていることでもあり、その言葉を頭の中で繰り返しながらしばらく考えてしまいました。

「教科書の問題がスラスラ」というのはとても大切な基準だと思えます。これはセンター試験があるがなからうが、受験のシステムがどうなるが関係ありません。ICTやAIやテクノロジーがいかに進化しようとするとの関係ありません。高三生であれ他学年であれ、高校生であれ、中学生であれ、小学生であれ、学年を問はずとも大切なことです。「教科書の問題がスラスラ」できなくてはならない。もし「教科書の問題がスラスラ」できないのなら、頑張

て何とかスラスラできるように努力しなければなら

ない。それが今、求められる学習の基準ではないのかと思

います。

教育の環境が激変する過渡期に差し掛かっています。センター試験も変わってしま

います。高一生以下の人たちがとっては、受験というものが具体的な基準の分

かりづらいものになっていると思

います。それなら、もう基準は「教科書がスラスラ」で考えれば良いと思

います。それが、そこから難しい入試問題にも取り組めるし、たいして志望校にも合格できると思

います。何より、将来を見据えた学力として、将来のみんなを守ってくれるともありが

たい力になると思

います。「教科書をスラスラ」。これを基準に頑張

第3回全統高1・高2模試

11月9日(土)実施

申込締切日 10月29日(火) 受験料 5,500円

※試験会場はいずれも坂本教室となります。受験希望者は、別紙実施要項を確認の上、10月29日(火)までに受験料を添えて申込んでください。

締切後の変更・キャンセルはできません。

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の10月のお休みは、**10月6日(日)、13日(日)、20日(日)、27日(日)**です。
休日は自習開放もしておりませんのでご注意ください。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾生の皆さんLINE登録をお願いします。
HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>

消費税増税に関するお知らせ

10月より消費税が10%に切り替わります。
10月分ご請求の授業料及びテキスト料金などが変更となりますのでご注意ください。

塾生の皆さんでLINE登録がまだの方は、こちらのQRコードを読み取り、名前を送信してください。映像授業の予約、変更や面談などの予約、欠席のご連絡などLINEでいつでも受け付けています。ご協力どうぞよろしくお願いします。



新中1準備講座受付スタート！

小6生の皆さん、お待たせしました！12月から小6生を対象に新中1準備講座が開講します。この講座では、中学校で習う内容を先取りするだけでなく将来伸びる為に必要となる土台作り、学習習慣づくりもサポート。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を、楽しみながら身につけていきましょう。計算王決定戦、クイズ王決定戦へのエントリーもお待ちしております。

英語

算数・数学

国語

中学生になると、いよいよ本格的な英語が始まります。話すためには書くこと、聞き取るためには読むことが大切だと考えていくのが語学学習の基本です。その基本を楽しみながら身に付けていきましょう。

教科：英語・算数・数学・国語
月謝：7,700円(税込)
開講日：土曜日16時半～18時半

クイズやパズルなども利用して「考える」ことを楽しみながら学習していきます。中学数学においても重要な「割合」「速さ」「図形」に関する問題など、小学校で習っている算数を総復習！さらなる計算力の向上も目指しながら確かな力をつけていきます！中1で学習する単元の先取り学習も行います。

「文を読む力」「文を書く力」は、どの教科にも必要な大切な力です。国語の力を伸ばすことは、簡単に短期間で出来ることではありません。本を読んだり、作文を書いたりするなど、普段から意識して毎日の学習に取り入れましょう。この講座では、主に、文章を読んで考える記述問題に取り組み、読解力をつけていきます。

(7/7)活動などで都合がつかない場合はご相談ください。